

女性たちの 本音で座談会



鈴木さん(右ページ参照)のお話
に同席した3人の女性が、現状と性
別役割分担について感じているこ
とを話し合いました。

司会 まずは自己紹介と、ご自
身の状況をお聞かせ下さい。

Eさん(60代女性) 若い時は
フルタイムで働いていました。
夫の親と同居していたので、子
育てを頼む事ができ、助かって
いました。今はその母(90代)
の面倒を見ています。要介護1
なので、さほど介護と言う感じ
はしないものの、自分が外出す
るときには、食事を用意するな
ど気にかけています。

Kさん(40代女性) 中学校
3年生と小学校4年生の子ども
がいます。自分自身が親から「女
のくせに」とか「女だから、○
○して当たり前」と言われて育
ったので、自分の子どもには性
別役割分担を感じさせられるよう
な子育てはしないように心がけて
います。

Yさん(30代女性) 5歳
と1歳の子どもがいて、現
在は育児休業中です。1人
目の子のときは、家事や育
児への夫の協力があつたの
ですが、今は、夫の仕事の都
合上、協力を求めにくくな
り、自分に余裕が無い時は
イライラしてしまう時があ
ります。

自分が頑張れば良いと
無理してしまう…



司会 鈴木さんのお話を聴
いて、自分に当てはまる事
などがあればお聞かせ下さ
い。

Eさん 介護が辛いとい
う訳ではないものの、先が見
えないので時々気が滅入り
ます。自分が外出したいと
きにも、食事の用意をしつ
かりしなければならぬと思
うと心がしんどくなつ
て、出かける気力がなくな
ります。我が家は性別役割
分担がしっかりあるほうな
ので、「私が頑張れば良いの
かな」って無理してしまつ
て…

Kさん 介護と言えば、母が祖
母の介護を1人で担っていた頃
のことを思い出します。父や私
の妹も手伝うつもりがありま
したし、私も時々帰省したとき
には手伝おうと声をかけまし
た。母は手出しをされるのを嫌
がり、負担は大きかった
と思います。

鈴木さん 「くするべき」のハ
ードルが高かったり、周りの人
の目を気にしてしまうのでし
ょうね。お年寄りや子どもを預
けることや、ごはん作りを少し
手抜きしても「まあいいや」と思
えたらいいのですが。

Kさん 今は力が抜けるよう
になってきました。気が吹
っ切れるまでには時間がかかり
ました。子どもが小さい頃、1日
に2箇所病院に行き、大変だ
ったときでさえ、お惣菜を買っ
て帰ることすら罪悪感がありま
したから。

Eさん 育児休業を取った男性
も増えてきているみたいですね。体
験してみたら終わりのない家事
の事も理解して貰えるから、や
ってみて欲しいです。



Yさん でも、友達の旦那さんが1
カ月育児休業を取ったのに、1週間
で爆発してしまつたと聞きました。
奥さんが「趣味の釣りに行ってき
たら？」って勧めたら、結局、奥さん
が家事も育児も全部1人で負担す
ることになったみたいです。

Eさん 妻だつて爆発したい時も
あるのに「女だから」って言われて、
我慢するように育つてきてしまつ
ていますよね。

鈴木さん 「女はこうあるべき」と
育つた人は、そのような意識がしつ
かりと刷り込まれていて、手放し
ていいですよと言つてもなかなか手
放せなくて、相談メニューにもなつ
て「あ、私これでいいんだ」と自分
を認めてあげられるといいのです
が。

司会 自らに課した性別役割分担
については、簡単には手放せないも
のなのですね。



割られて
役割はこ
いらない
別は「性
知実がた
は「葉が
前をす
のうで
のうで
会とい
座談分
方も